

〈シリーズ「私の森語り」〉

シリーズ

「私の森語り」

もりかた

森林・林業との関わりの中で、
様々な課題に挑戦されている方
の取組を紹介します。



「木材が当たり前にある社会へ」



飛騨五木株式会社
響hibi-ki編集部
たなか 菜月

■自己紹介

大学卒業後、二年間編集・ライター業を経験したあと、岐阜県立森林文化アカデミーで林業を学び、飛騨五木株式会社に入社しました。六年目の現在は、オウンドメディア「響hibi-ki」の運営を担当し、取材・執筆したり、イベント等を企画したりしています。

■活動内容

飛騨五木グループは、株式会社井上工務店、飛騨五木株式会社、すみれ地域信託株式会社、すみれリビング株式会社などから成り立

ち、川上から川下まで、森林資源の多岐にわたる活用・運用を通じて林業の六次産業化を目指し事業を展開中です。

中でも飛騨五木株式会社では、地域商社として、全国の木材産地から集めたおもちゃや雑貨のセレクトショップ、木質空間を活かした遊び場施設の運営を行っています。日常で森林や木材に触れる機会の少ない方々に対して、木を身近に感じてファンになってもらえるきっかけづくりを模索し続けています。昨年三月にオープンした公園施設「カカミガハラパークブリッジ」は、企画・建設から運営までをグループ内で一貫して取り組んできました。同施設はP・PFI制度を活用しており、公園周辺のにぎわい創出に向けて各務原市や市民団体とも連携しながら、まちづくりにも尽力しています。そして、私が担当している「響



「KAKAMIGAHARA PARK BRIDGE」の外観
昨年ウッドデザイン賞林野庁長官賞を受賞

ジナル林業ボードゲームを活用した出前授業も実施してきました。こうしたメディアに留まらない活動を展開しているのは、業界内外の多彩な人々が混ざり合い、いつか思わぬ化学反応が生まれることをどこかで期待しているからかもしれません。

■メッセージ

私たち響hibi-ki編集部は飛騨五木グループ内のあらゆる事業の窓口を担当しています。気になることなどありましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。メディアSNSのDMなどからご連絡いただいても大丈夫です。また、取材ネタも常に探しています。耳寄りな情報がありましたらお寄せいただけると嬉しいです！

○連絡先

飛騨五木株式会社
岐阜県高山市

江名子町2715-11
0577-330480
info@goboc.jp

